

司書さんの句歌会2024

作品集

～図書館総合展内企画～

この作品集は二〇二四年十一月に開催された図書館総合展（パシフィコ横浜で開催）の一環で開催されたイベントであり、当日部門を除いて、作品は同年七月から十月はじめまで募集され、撰者二名が審査しました。

和歌・俳句・川柳（但し字余り二倍以下、字足らず二分の一以上を許容）を七部門に分けて募集した作品をまとめたものです。（但し、第六部門は応募がなく、無審査でした。）この企画における審査の方針として、和歌等の作品形態における一般的な技巧よりも、詠まれている作者の思いを重視して審査されたうえで審査結果としてご理解ください。

司書さんの句歌会代表・図書館総合展運営協力委員 糸野 泰輔

■ 撰者、事務局一覧

お仕事部門 (p4) 一応募総数 40 作品	図書館でのお仕事について。 撰者 イソカツミ先生 (司書・KYOTO©819ing〈京都俳句進行形〉) https://x.com/katsumisrhythm
電算の悲喜劇部門 (p9) 一応募総数 3 作品	コンピュータ機器・コンピュータ処理(オンラインサービスを含む)について。 撰者 木川田朱美先生(京都精華大学) https://researchmap.jp/akemi
司書あるあるある部門 (p10)一応募総数 24 作品	職業柄だと思ふ癖や発見について。図書館が出てくる作品について語ったものはこちら。 撰者 徳田恵里先生(近畿大学司書課程非常勤講師) https://researchmap.jp/e-tokuda
観察記部門 (p14) 一応募総数 11 作品	図書館にいる人(自分以外)や、図書館の辺りにいる動物などについて。 撰者 小曾川真貴先生(認定司書)[再掲]
〇〇の主張部門(p16) 一応募総数 2 作品	いわゆる青年の主張的な、役割・立場として主張したい題材のもの。 撰者 木川田朱美先生(京都精華大学)[再掲]
図書館員さんよく聞けよ♪ 部門 (p16) 一応募総数 0 作品	司書・図書館員以外の方が、司書・図書館員に言いたい(そして言えない場合もある)こと。 撰者 徳田恵里先生(近畿大学司書課程非常勤講師) [再掲]
当日部門部門 (p16) 一応募総数 12 作品	会場内で1日目から2日目正午まで受け付ける、以上6部門の内容のもの 撰者 木川田朱美先生(京都精華大学)[再掲]
事務局	糸野 泰輔

以上4名は2024年11月7日(木)10:30より図書館総合展内スピーカーズコーナーで開催した、本会の受賞発表式にて発表を行いました。

■ 作品ページのフォーマット

佳作以上の場合→【〇〇賞】(撰者講評) #(作品番号) —(<small>ことばがき</small> 詞 書)—	
(作品)	投稿者名 [投稿者番号]

第1部門 お仕事部門

(撰者部門講評)

今年も司書さんたちのやさしく、あたたか、楽しく、ユニークな視点をもつ俳句や短歌に触れることができました。選者をさせていただきありがとうございます。昨年も書いたのですが、お仕事部門ということですので、もう少し雇用形態や労働環境に言及する俳句や短歌があってもいいかもしれません。この句歌会が続いていくことで、そういう面も見えてくるのかもしれないなと思ったりしつつ、これからも楽しみにしています。

【最優秀賞】(撰者講評)背表紙の面を揃えて整えていく作業。すっきり整った書架が迎えてくれる図書館は利用者も居心地がいいことでしょう。読んだ人の心も整えてくれるすてきな短歌です。

#2400331 — 嫌なことがあったりイライラした時、乱れた書架を黙々と整架していると、背表紙がきちんと並んで棚がきれいになる頃にはすっきりしていることが多いです。整架にはセラピー効果があるのかもしれない。 —

やわらかく背表紙を押す手のひらで書架と心を整えていく

アオヤマシオリ
[240033]

【優秀賞】(撰者講評)雑草と雑著を対句とする司書ならではの発想に脱帽です。雑草がひとつひとつ名を持ちたくましく育つように、雑著の棚も個性的でいきいきしていますね

#2400091 — 考えて、考えて、相談して、一晩クールダウンしたけど「やっぱりこしかない」という本もあります —

雑草という名の草はなかれども 雑著の項のあるありがたさ

佐々木秀明女(サ
サキヒデアキノムス
メ) [240009]

【審査員特別賞】(撰者講評)俵万智さんの「サラダ記念日」の本歌取り。リズムがびたりとうまくはまっていて、リクエストの置き期限を過ぎた資料を見れば思い出して口ずさみそうです。

#2400163 — 購入リクエストや予約本などを取り置いているブックラックを覗いて「あれ、この本まだあるんだ」と思う時のやるせなさと言ったら。誰かに求められたからこそここにあるはずなのに。俵万智さんの短歌【「この味がいいね」と君が言ったから七月六日はサラダ記念日】を下敷きにしています。

「この本が 欲しい」と君が 言ったから
買って明日が 取置期限日

司書 S(シショエ
ス) [240016]

【佳作】(撰者講評)多くの方が共感できるシチュエーションではありますが、湿っぽいぼやきや愚痴でないのは、言葉選びのリズムがいいからでしょうか。

#2400102 — 「そうだ頑張ろう」と「無理！」の間で揺れています —

金減らし人も減らすが成果出せ
「できない」それは工夫が足りない

詠み人知らず
[240010]

【佳作】(撰者講評)しんとした閲覧席でぼっしやぼっしやと振られるプロテインのボトル。体育会系の学生さんでしょうか。困ったな、と思いつつ、「ゆたかなる」の言葉から温かく見守っている司書の姿が想像されます。 #2400281
— 閲覧室にて —

ネジ蓋付き飲料だけどゆたかなるプロテイン振る学生のひと

詠み人知らず
[240028]

【佳作】(撰者講評)カウンターでも返却ポストでも触れた本がひんやり冷たかったりほんのり温かかったり。司書ならではの繊細な感覚を短歌にされたところがすてきだと思いました。

#2400351 — 夏の返却本はほんのり温かいことがあるので少し好きです。また、課題に指定された本がどさっと返されるのもこのくらいで前期も終わるなあと思ってしまいます —

返された 本の微熱に 告げられる 夏のおとずれ 前期の終わり

Oh!Yeah!健三郎
(オーイーケン
ザブロウ)
[240035]

#2400053 — 風が心地よい朝。さあこれから早番で利用者の役に立つぞと誓う気持ちを詠みました。 —

靴ひもを しっかり締めて 準備よし 薫風を受け 職場に向かう

堺 公美
(サカイ クミ)
[240005]

#2400061 — おすすめトークしていて放たれる鋭い一言。信頼してもらえている喜びと、これからも読んで読んで読まねば！というプレッシャーと。 —

「読んだうち良いのはどれ？」と試される

スマイル [240006]

#2400063 — 選書時の狙いがピタリのはまる快感、味わうと癖になります。いつの間にか押しが変わっていて肩透かし、ということもありますが。 —

あの子ならコレを読むはず 常連の推しを親より知っている

スマイル [240006]

#2400072 — 人それぞれに好みがありますが、タイミングも大事です。私たちは、その時々のココロの渴きを探る旅路にお伴する仕事をしています。 —

泣けるのかキュンキュンするのか怖いのか オトナっぽいのか読みやすいのか

スマイル [240007]

#2400082 — 死せる〇〇先生、生けるカタログーを走らすの巻 —

死してなお改版を出す法学者 おそらくこれは孔明の罫

佐々木秀明女(サ
サキヒデアキノムス
メ) [240008]

#2400101 — 各国語の書誌登録をする時は、学んだことすらない言葉の場合もあり、スマホで自動翻訳したり、スマホカメラでテキストを読んでPCで翻

訳にかけたりしています。正しいか不安はありますがスマホが手放せません。

- 書誌作成 ドイツ語ロシア語フランス語 もう手放せない スマホ翻訳 詠み人知らず
[240010]
- #2400103 — 手のせい目かのせい、背ラベルやバーコードラベルが微妙に曲ってしまいます。 —
息とめて目を見開いて尺当てて 詠み人知らず
何度貼れども ちょっと曲がるラベル [240010]
- #2400111 — 企画展示が貸出し中の代本ばかりになると嬉しいです。 —
誰来ぬと目にはさやかに見えねども 空きし書棚に司書ニコリとす) 詠み人知らず
[240011]
- #2400113 — 何回も色々な方法でさんざん督促し、「やっぱり！」と叫びたくなる瞬間です —
「絶対に返した」という延滞本 そつと返され返却箱に 詠み人知らず
[240011]
- #2400121 — 小学生から、高齢利用者の方まで、この夏は数名の方に言われて大変でした… —
「借りたホンは、館内のどこかに置いてきた！」 詠み人知らず
突如幕開けた大搜索時代！ [240012]
- #2400122 — 今年から督促の担当になったのですが、日々人間不信が強くなっていきます… —
「ついさっきブックポストに入れました」 詠み人知らず
一日たっても返っていません [240012]
- #2400123 — 複写の著作権関係は時々盛大にクレームが入ることがあり、その度に疲弊します。 —
「見開きの半分までとかふざけるな！」 詠み人知らず
ではご自身で買ってください。 [240012]
- #2400132 — 図書館の仕事はSDGsに関連するものが多いと思います。(1冊の本を何人もの人で使ったり、誰でも参加できる読み聞かせ会を開いたり)しかし、そういったことは図書館利用者にあまり伝わっていないように感じています。SDGsに取り組んでいることに関して堂々としてほしいという思いで詠みました。図書館では常にSDGsの催し物のライブが行われているイメージです。 —
図書館は 日々は実践 SDGs 詠み人知らず
ここ、ライブラリーで 今、ライブナリ〜 (オレンジの稲妻
[240013]

#2400141 — 12時半のフロア見回り。お蕎麦を食べていた学生さん。私もお蕎麦大好きです。もしかしたらお友達になれたかもしれません。ここが図書館でなければ。 —

蕎麦つるん 猛暑日だもん ナイスチョイス
でもね知っている？ ここ図書館なんだ

どんぐりたぬき
[240014]

#2400152 — 図書予算が削られてしまい、モチベーションもリクエストも図書館として購入したい本も入れられないという嘆きの句。 —

削られる・予算モチベに・欲しい本

すんくじら
[240015]

#2400153 — これまでの本の知識や検索などを駆使しながら、利用者からのレファレンスに応じて図書館利用者のリピーターにつなげたいという句。 —

これまでの・知識経験・巡らして・次に繋がる・リピーターかな

すんくじら
[240015]

#2400191 — 大学図書館を取り巻く状況に必死で食らいつくことしている私

DX 即時 OA リポジトリ 否が応でも やるっきゃない

詠み人知らず
[240019]

#2400211 — 配架をしたり、資料を探したり、書架に出て忙しく働く司書さんは、動きやすいスニーカーを履いているイメージがあります。 —

音立てず 書架行き来する スニーカー

詠み人知らず
[240021]

#2400232 — 筋トレのように体を動かしながら日々の業務に勤しむ司書を詠む。 —

貸返に 書庫出納 書架整頓
知的で静かな 司書のお仕事

きよまる [240023]

#2400241 — 利用実績のない除籍候補を手にも思うこと。いつも辛いのです。 —

この本は 生きるべきか 死ぬべきか
誰か借りて 読んで助けて

詠み人知らず
[240024]

#2400251 — レファレンスのときにこころがけていること —

嘘嘘嘘、みんな嘘、あなたがいうこと、みんな嘘

やぶちゃん
[240025]

#2400261 — 昼休み終了のチャイムが鳴り、子供達があわっとクラスに引き上げたあと、静かになった図書室で学校司書が見つけたもの。 —

ひさかたの 光のどけき 春の日に
しづ心なく 本の散るらむ

ザトウ [240026]

#2400271 — 中学校の図書館で、新着図書コーナーに並べて生徒たちの反応を窺い、時にこのような言葉を耳にするとガッツポーズが出ます！ —

- 新着を面出ししつつ我隠れこれ読みたかったの音が嬉しい ぼち [240027]
- #2400291 — 劣化したマイクロフィルムの酸化に少しでも対抗するために、棚や部屋を開けて風を通す作業行いました。その時、部屋に入ってきた冷たい風が季節を感じさせるのと同時に、酸化したツンとした匂いまで運んでくることにいやらしさを感じました。 —
身にしむや マイクロフィルムに 風通す 一遊(いちゆう) [240029]
- #2400301 — 文化祭のクラス展示や演劇部の小道具としていろんなものを借りに来ます。学校ならでは？ —
文化祭 百科事典に しかけ絵本 洋書ソファまで 貸し出しします 秋のしおり(アキノシオリ) [240030]
- #2400303 — 毎週来るお仕事があるせいか、返却に油断しがちなのは図書委員に多いのです。カウンター当番あるあるだと思います。 —
延滞の 常連みんな 図書委員 秋のしおり(〃) [240030]
- #2400311 — 真剣に勉強している姿を見ると閉館ですとは言いにくい。 —
テスト前 閉館告げる 声すぼむ 秋のしおり(アキノシオリ) [240031]
- #2400312 — 趣味の本を買ってほしい先生がそっと出してくれます。相互貸借フル活用してます。 —
リクエスト 3枚目には そっと出し 秋のしおり(〃) [240031]
- #2400341 — 大学の図書系職員は、司書資格不要で、若手は事務員という職名です。日々の業務を振り返ると、事務系でも務まるのではと思うこともありました。しかし、棚の前で学生を思いながら展示図書を選んでいるとき、はっと自分が「司書」であるという自覚が芽生えました。私は「司書」になったのだと思えた瞬間でした。やはり、司書職は残ってほしいと切に願います。 —
学生を 思ひつつ本を 選びおり 司書になりき と思ひけるかな 詠み人知らず [240034]
- #2400342 — ともすれば単調になりがちな貸出ですが、図書館の顔になる基本の業務です。気持ちの良い対応ができれば…と考えて始めたのが、目の前の人が「この本が読みたいんだ」と、読みたい気持ちに寄り添ってみることでした。すると自然と声も明るくなり、図書と一緒に気持ちも乗せて貸出できるような気がします。 —
貸出の リズムに乗って 利用者の 読みたい気持ちに 思いを馳せて 詠み人知らず [240034]
- #2400343 — 自身が院生のとき、大学図書館の司書の方が、まるで貸出の舞を踊るかのように軽やかに、そして歌うように綺麗な声でカウンター対応をしてくださったのが印象的で、その思い出を詠みました。 —

- 舞うような 所作と流れる 声の美と いつか私も あの日のように 詠み人知らず
[240034]
- #2400371 — 変化を受け入れること、変化に敏感であることって大事だよな
…という思いから。 —
そこにある ただそれだけじゃ 意味がない 図書館界も 本もあなたも) k の人(ケイノヒト)
[240037]
- #2400373 — 必要だと分かっているけど、何ともいえない気持ちになりながら
進める除籍の作業。こうでも思わないとやってられませんわ…な感じ。 —
新しく 入ってくる本が いるからと 涙をのんで 進める除籍) k の人(ケイノヒト)
[240037]
- #2400381 — 本でいっぱいでもうほとんど隙間のない書架に、なんとか本を
差し込まないといけないときのことを詠みました。 —
隙間なき 書架に隙間を 生み出して 配架は指の 筋肉頼り) トヨトミズホ
[240038]

第 2 部門 電算の悲喜劇部門

最優秀賞、審査員特別賞、佳作はありません。

【優秀賞】(撰者講評)「声かけ見守り気にかけて」の語感のよさが決め手でした。ときには人にするよりまた違うかたちで、機械のご機嫌を伺うのも図書館員の仕事のようです。 #2400333 — ちょっとしたことエラーになって止まってしまう RPA の動作を司書がみんなで見守ったり励ましたりしながらやりくりしています。 —

調子どう？ 声かけ見守り気にかけて動作画面の RPA
アオヤマシ
オリ
[240033]

#2400161 — NALIS くんとは今年で五年目の付き合いになります。図書館に来たのが同時期ということで親近感もあったり。でも、意外と頑固なところがあったり、仲介してくれるはずのマニュアルくんも物静かだったり、短気な自分はずれ違ってしまうことしばしば……最近では ChatGTP? GPT? くんという新しい知り合いも増えましたが、こちらも仲良くなるにはまだ時間がかかりそうです。 —

※編者注「NALIS」:NTT データ九州製の大学図書館向け情報システム

「NALIS くん」「ChatGTP くん」と
呼べどなかなか 仲深まらぬ
司書 S(シシ
ヨエス)
[240016]

#2400372 — 最近仕事で使っているシステムが変わったので。そのうち慣れるでしょう、いや、そうなってくれ! という思いから。 —

なんてこと 言葉の意味が 違うなんて
k の人(ケイ
ノヒト)
[240037]

第3部門 司書あるあるある部門

(撰者部門講評)

この部門はお仕事部門に入るのか、観察記部門に入るのか悩みながら投稿されている方もあるのかなと感じました。

そのため今回の選評では部門の特徴を打ち出して、より多くの人に「それあるあるある！」と共感されそうな作品を選出いたしました。

これからも日々のお仕事の中で「あっ、これ”司書あるあるある”かも！」と感ずることがあったら、ぜひその瞬間を逃さず言葉で書き留めてください。そして来年、また投句・投歌していただければ幸甚です。

【1A-最優秀賞】(撰者講評)図書館と言う言葉が3回繰り返されているリズム感がとても素晴らしかったです。図書館に関する論文集、司書課程の教科書、図書館情報学に関する雑誌。そういったものを読むたびに、「あれ？」と首をひねりたくなる気持ち、よく分かります。でも”権威あるセンセイ”が書いてたりすると、「これおかしいよね」なんて絶対言えない…。この違和感や葛藤を抱えておられる現場の司書さん、実はすごく多いのではないのでしょうか。

そして優れた取り組みに関する本を読んだ時も、なんだか図書館(業界)に置いて行かれたような気持ちになりそうです。誰もがちょっと思っているけど言いにくいことを、ズバツと詠んでくださった勇氣に敬意を表し、最優秀賞です。

#2400201 — 図書館で働いているからこそ、図書館に関する書籍を読んで「この本の内容と図書館の実態はかけ離れているぞ」「図書館利用法としてマナー違反すれすれのことを書いてあるぞ」ということが度々あります……。

図書館で図書館の本を読むたびに図書館に置いて行かれてしまう

小川いなせ(お
がわいなせ)
[240020]

【最優秀賞追加】(撰者講評)働いていると「いつでも返せるし」という気持ちになって、うっかり返却日にルーズになってしまう。全く褒められた話ではないですが、これもまさに”司書あるあるある”だなと感じました。この歌を聞いてMyLibraryを確認しようと思うのは私だけではないはずです。

#2400212 — 自分で借りている図書を延滞してしまったときに、利用者への督促なんてできなくなります。「医者の不養生」とでも言うのでしょうか。 —

そういえば 期限日昨日 だったっけ？ 督促の手を 思わず緩め

詠み人知らず
[240021]

【優秀賞】(撰者講評)詞書から察するに、学校司書さん同士の会話でしょうか。一人職場の方も多しだけに、ここぞとばかりに仕事の話をする(しかもめちやくちや早口で)という姿が目につかぶようでした。

#2400313 — 展示は授業は除籍は委員会活動は生徒対応は掃除当番どうしてるなどと話が尽きないせいで、いつも本の話までたどり着きません。 —

司書同士 仕事の話で盛り上がり 意外に本の話をしな

秋のしおり(ア
キノシオリ)
[240031]

【審査員特別賞】(撰者講評)家でもお母さんは「司書」なのだなど、思わず笑ってしまいました。怒る娘さんの姿も想像すると愛らしいです。定型に収まらない歌ですが、まさしく「あるあるある！」と頷かされました。

#2400142 — 中学1年生の夏休みの宿題(社会科のレポート)。母(私)が少し手伝う(職場で本を借りてくる)つもりが、のめり込みすぎて論文を読み漁り、フィールドワークへ行く始末。娘に「こんなクオリティの高いレポートは提出できないと怒られる。 —

司書の母 手伝いのはずが ガチ過ぎて
もはや中学生の レポートではない

どんぐりたぬき
[240014]

【佳作】(撰者講評)詞書の「愛された証ですか？」にまずキッとして、それが小口に浮きあがるシミであることに、面白みを感じました。”わたし”も”本”もいろいろな年月を重ねてきたのだらうな…と考えさせられます。シミのある本が愛おしくなりそうです。

#2400081 — ずっと閉架書庫にこもってればよかった？ それとも愛された証ですか？ —

わたしよりほんの半年歳下の 本の小口に浮きあがるシミ

佐々木秀明女
(ササキヒデア
キノスメ)
[240008]

【佳作】(撰者講評)去年も似たような作品があったような…。でもそれだけ「司書あるあるある」なんですよ、きつと。

#2400192 — 自宅で、書店で、友人宅で、気が付くと… —

気が付くと どこでもやってる 面揃え

詠み人知らず
[240019]

【佳作】(撰者講評)単元や課題で季節を知るのは、学校図書館／大学図書館あるあるあるですね。山梨(やまなし)は本当に秋の季語ですが、それを通り越して賢治自体を秋の季語と感じられてしまうところに面白さを感じました。短歌としては最後の字足らずが惜しかった！

#2400242 — 9月下旬には教科書で『やまなし / 宮沢賢治』の単元がやってきます。毎年この事なので、賢治は秋を連れてくる感覚が。 —

クラムボン 今年も笑う かぶかぶと もはや賢治は 秋の季語

詠み人知らず
[240024]

【佳作】(撰者講評)これはね…わかりますね…自分もそうですよね…、とみんな思うのではないのでしょうか。ネットの手軽さを知ってしまった、もうこれが無い時代には戻れない。だからこそ、紙の本にはどんな意味があるのかと考えさせられてしまいました。

- #2400171 — 大学の図書館で新刊コーナーを眺めながら学生は借りてくれるかなと思いつつ、家庭で自分の子供に勉強を教えているとき何かを調べるときは無意識にスマホで調べている自分にハッとしたときの歌。 —
 学生の 読書離れ 気になるが ネットの手軽さ かなわない
 詠み人知らず [240017]
- #2400021 — どんな図書館でも、そこにいる時に感じる凜とした空気が好きで詠みたいと思いました。 —
 図書館の 背筋が伸びる 静謐さ
 まる [240002]
- #2400031 — ネット普及前の 1980 年代に就職したばかりの私が求めた利用者像です。 —
 夢求め知識の宝庫図書館へ 今日も行きますやる気とともに
 フクイ チト [240003]
- #2400032 — あれからウン十年、様々な利用者を温かく迎える司書になりました。 —
 夢求め今日もおいでよ図書館へ 叶えるためや見るだけでもよし
 フクイ チト [240003]
- #2400041 — 図書館利用者の多くは、入館後すぐに図書の返却を行います。その際、図書に屋外の熱気が残っていることがあります。クーラーの効いた館内の中で、夏を感じるという不思議な体験を形にしたい、初めて俳句を読みました。 —
 返却本夏の葉の忘れもの
 S-Y(えすわい) [240004]
- #2400062 — 生徒との雑談で便利なアプリを教えてもらったりすることも。学校図書館のカウンターはパラダイス！ —
 返しませ…あ、このアプリ知ってます？
 スマイル [240006]
- #2400092 — そこまでばっくなくと思うんですけど、ダメですか？ —
 洗濯機 エプロン入れるの拒否されて 親近感わくおとうさんのパンツ
 佐々木秀明女 (ササキヒデア キノムスメ) [240009]
- #2400131 — 朝 9 時の図書館開館と同時に猛ダッシュでいつもの席に座る人を見送るとリラックスできる時間帯があります。結構、このような図書館は多いのではないのでしょうか。 —
 9 時開館！ 突入する人 見送れば 司書、みな思う 図書館快感！
 オレンジの稲妻 (オレンジノ イナズマ) [240013]

#2400162 — 地下書庫があつたらいいねとか、別棟になっている閉架書庫の
フロア数が増えてついでに本館との間に渡り廊下きにちができれば嬉しいのにか、桜
桃忌に限らず好き勝手話しています。忌日季語の独特の味わいが好きです。
— ※編者注「桜桃忌」:太宰治の忌日 6月19日

桜桃忌 無い地下書庫の 話す

司書 S(シショ
エス)[240016]

#2400202 — 「よくわかる Excel 2016 最新版!」「超入門 iPhone7 最新ガイド
ブック」などが並ぶ書棚を見て。だからといって書庫に移動させると、「最新版」
の文字が不服そうにこちらを見ている気がします。 —

最新じゃなくなった最新版にたぶん仲間だと思われている

小川いなせ(お
がわいなせ)
[240020]

#2400231 — 推し活にそのスキルを使う司書、推しを喪ひし時に詠める。 —

君の歌 記事に元ネタ 推しの推し 全てにつながる 館ぞ愛しき

きよまる
[240023]

#2400293 — 多数の予約が途切れなく入る図書のことを、ある図書館では「ブ
リンバンバン本」と呼んでいるとか、いないとか。 —

予約が絶えない プリンバンバン本

一遊(いちゆう)
[240029]

#2400302 — 名取佐和子さんの新刊『銀河の図書室』で図書室で合宿する様
子を見て、やりたがる生徒多いだろうなあと思いました。 —

図書館に 一度でいいから 泊まりたい その夢かなえた 『銀河の図書室』

秋のしおり(ア
キノシオリ)
[240030]

#2400321 — 最近は図書館をテーマにしたマンガもヒットしており、図書館の
仕事に興味がある若者たちにも読んでほしい……でも自分の勤め先の図書館
に入れるのはちょっと……という葛藤を詠みました。 —

図書館ものの マンガを読むのは 好きだけど
自館にリクエストは されたくない

梅木 祇紗(ウ
メキ フクサ)
[240032]

第4部門 観察記部門

(撰者部門講評)

今年度もさまざまな視点、角度から図書館を見た作品が集まりました。ヴァリエー
ションが多く、楽しみながら選ぶことができました。みなさま、素敵なお作品をありが
とうございます! 日々のちょっとした気づきをリズムに乗せて、ぜひ次回も多くの作品を
お寄せください。

【最優秀賞】(撰者講評)素直に謝れるのは素晴らしいことですが……思わず笑わされる下の句。詞書がまた効いていますね。

#2400073 — 返却遅れを素直に謝るのは、長々と説教されたりせずに赦してもらえると信じているからでしょう。ツムジ曲がりにならず健やかに育った証拠です。 —

「遅れました」頭を下げる健やかさ ゆるされるのを待ってるツムジ

スマイル
[240007]

【優秀賞】(撰者講評)子どもたちの発言が目に見えるようです。体験に来る子たちもたいいそうですね。

#2400243 — 図書委員を希望した理由をきくと、だいたいこの3つに集約されます。 —

「ピッ! ってしたい」「カウンターに 入りたい」それから「本が 好きだから」詠み人知らず
[240024]

【審査員特別賞】(撰者講評)江戸っ子の言葉、今はどのくらい残っているのでしょうか。貴重な歴史の証言ですね…!

#2400221 — 30年ほど前に働いていた図書館での、当時既に定年退職していた名物図書館員の逸話。チャキチャキの江戸っ子の彼が、利用者に「公費」か「私費」かを尋ねたが…利用者も身分を聞かれたと思い、少しばかり憤慨。 —

江戸っ子が「コーシですか?」と尋ねれば
「春から助教授!」鼻息荒く

詠み人知らず
[240022]

【佳作】(撰者講評)あるあるあるある……となる方も多いのでは。見逃すと友情が壊れる危険性もありますからね。 #2400112 — カウンター前でよくある光景。学生は消しゴムを貸すくらい感覚なんだと思いますが「ちよっと待って」と飛び出します。 —

目の前で「忘れた」「良いよ」と親切に貸すな利用証それは又貸し

詠み人知らず
[240011]

【佳作】(撰者講評)夏熱く冬冷たい……ブックポストの本に触れると季節を感じますね～! #2400052 — 館の外に設置しているブックポストに返却された本は、回収するまでの暫くの間、外の空気を感じています。人間と違って暖房のないブックポスト。本はこう感じているのかなと思って詠みました。 —

ブックポストの 本ら冷たし 〈寒いよ〉とう 不平不満の 聴こえるような

堺 公美(サカイ クミ)
[240005]

【佳作】(撰者講評)詞書の内容に思い当たる方も多いのでは。こういうときの読書ほど熱中してしまうんですね。

#2400151 — 残暑になり読書感想文の宿題が終わってなくて気が焦っているが、偶然図書館で手に取った本を読んでも意外とはまってしまい、最後のページを読み終わってしまうのが切ない。 —

【佳作】(撰者講評) 地域公開しているところはあるあるでしょうね。「この図書館を利用したくてこの大学に来ました！」なんて言ってもらえたら感無量かも。
#2400203 — 閲覧目的でも研究目的でもなく自習目的ですよ、……。ともやもやしなながらも、きっとT大学志望の学生さんなのだろうと応援したくなる気持ちもあり、複雑な表情で閲覧証を手渡す毎日です。 —

共通テスト明けからぱたりと来なくなる高校生よ後輩となれ

小川いなせ(お
がわいなせ)
[240020]

#2400051 — 図書館で業務していた頃、おはなしの部屋で、語り手さんが子どもたちの目を見ながら歌ってくださいました。一人ひとり向き合ってくださいる姿に、感じるものがありました。 —

手遊びの 〈さよならあんころもちの歌〉
おはなしのへや 温もりで満つ

堺 公美(サカ
イ クミ)
[240005]

#2400071 — ああだこうだと頑張った末に完成した POP は、記念に撮りたくなるのですね。家族や、友達に見せたいのかもしれませんが。辛抱強く付き合った司書にも嬉しい言葉です。 —

「撮っていい？」激闘の POP 完成す

スマイル
[240007]

#2400181 — 図書館員で濃い化粧をしている人はあまりいないが、今の人たちはとてもナチュラルに綺麗なメイクをする。そんなかわいい後輩も、寝坊をした時には… —

寝坊した 笑うあの子の 頬ぺたに
— 際濃ゆい フェンデのライン

オオハシミキコ
[240018]

第5部門 ○○の主張部門

【最優秀賞】(撰者講評) おもちゃのkanzumeを当てるにはまずなにがしかのエンゼルを集めるという蓄積が必要で、そのエンゼルを集めるには信じて買い続けるしか方法がありません。正規職員を目指すのも似た営為であるということを詠いあげる一首でした。

#2400083 — 神様神様、どちらの倍率のほうがまだマンなのでしょうか —

キョロちゃんのおもちゃの缶詰当たったら
おぬしも正規の司書になれるぞ

佐々木秀明女(サ
サキヒデアキノム
スメ) [240008]

#2400292 — この時期に図書館職員として採用されました。働き始めた日の初々しくも、仕事への意欲が燃えていた日を思い出して(思い出したくて)。 —

木犀花 吾は図書館員になる

一遊(いちゆう)
[240029]

第6部門 ○○の主張部門 【応募がなかったため割愛】

第7部門 当日部門

おことわり: この部門では詞書は必須としていません。

【最優秀賞】(撰者講評)定型ではないのですが、移動図書館車で行く先の住民に対するサービス側のやさしい視線を読み取ることができました。本嫌いでも図書館がつくるコミュニティは好きで、そこから資料利用に繋がっていく(かもしれない)様子が好ましく、選出しました。

#2400421 — 移動図書館担当です。台風での土砂災害で通常の倍ぐらいの道を行かされる集落の、本ざらにだけどもいつも待っていてくれるおばあちゃんを思い出して書きました。 —

「本キライ!」な ばあちゃんの待つ 集落へ
図書館車で 山道一時間半

すみれ亭 東
風(すみれて
い こち)
[240042]

【優秀賞】(撰者講評)一応児童書、YA と区切ることが多いと思いますが、対象と想定している相手以外のニーズもあるという一句でした。少し違うかもしれませんが、調子を崩したときに本が読めなくなったら児童書からリハビリをするといいと選者は思っていて、そういう人の存在も意識されているのかな、と思います。

#2400401 「若者」も 読むよ ファーブル昆虫記

高瀬 小唄(タ
カセ コウダ)
[240039]

#2400391 図書館の 大窓に射す 白雨かな

高瀬 小唄
(〃) [240039]

#2400392 バースデイ けやしき菓子より 図書カード

高瀬 小唄
(〃) [240039]

#2400393 酷暑なり 貧乏ゆすりも あぢきなし

高瀬 小唄
(〃) [240039]

#2400402 本の癖 漏るほどに借る館人

高瀬 小唄
(〃) [240040]

- #2400411 港町の 司書になろか 夜半の月
ミヤジマ フミエ [240041]
- #2400431 — 総合展逗留地にて —
逗留地 きんとん食べて お茶を飲む
地衣類ちゃん (ちいるいちゃん) [240043]
- #2400432 — 総合展逗留地にて —
アメリカの 選挙結果に かたず飲む いつかの総合展も そうで
したね 地衣類ちゃん (〃) [240043]
- #2400441 バーコードを なぞる手をまだ 見ていたいから
そっと本を 裏返す ている [240044]
- #2400451 — 雨が降ってもおかしくないほどに寒い日にあたたかい☀
書館の中で本を読んでいたときにふと思ひ浮かびました。 —||| 詠み人知らず [240045]
- 真冬の日 あったか館内 本を読む
- #2400461 久しぶり 体調きかれる 総合展
地衣類ちゃん (〃) [240046]

■投稿者一覧(五十音順)

- ・当日部門の方について、ヨミは推定です。
- ・1人6作品までのため、3作品単位で投稿者番号は異なります
- ・「詠み人知らず」は本会に匿名で投稿する方について独自のものです。これと同義語(匿名など)での投稿についても、ルールにより、この名前へ統一しております。
- ・「詠み人知らず」を含めて同姓同名の場合であっても、メールアドレスで区別しています。(当日部門を含む。)
- ・当日部門の投稿者について、都道府県はありません。
- ・本会では所属先はイニシャルで(それでもバレバレだとしても)隠すルールとしています。そのため、一部イニシャル化しようがないケースは■に置換するなどさせていただきました。

凡例:

○(投稿者名)[投稿者番号](投稿者名ヨミ)(都道府県)[所属の申し出がある場合のみ、所属のキャッチフレーズ・所属(基本はイニシャルで隠す)]=投稿者の種別
※ 都道府県は、本人もしくは所属先のもののどちらかです。

○アオヤマシオリ [240033、240036] (アオヤマシオリ) 長野県 所属:「知恵の交流を通じた人づくりの場」S 市立図書館=A:司書・図書館員

○秋のしおり [240030、240031] (アキノシオリ) 埼玉県 所属:S 県立 O 高校図書館=A:司書・図書館員

○一遊 [240029] (イチユウ) 埼玉県 =A:司書・図書館員

○梅木 袿紗 [240032] (ウメキフクサ) 東京都 =A:司書・図書館員

URLhttps://note.com/cat_and_fantasia/

○S・Y [240004] (エスワイ) 長崎県 =A:司書・図書館員

○Oh!Yeah!健三郎 [240035] (オーイエーケンザブロウ) 福岡県 所属:KK 大学図書館=A:司書・図書館員

○オオハシミキコ [240018] (オオハシミキコ) 愛知県 所属:N 市立 M 図書館=A:司書・図書館員

○小川いなせ [240020] (オガワイナセ) 茨城県 所属:T 大学附属図書館=A:司書・図書館員 URL<https://x.com/Ogawalnase>

○オレンジの稲妻 [240013] (オレンジノイナズマ) 千葉県 =A:司書・図書館員

○きよまる [240023] (キヨマロ) 京都府 所属:K 都 F 立図書館=A:司書・図書館員

○k の人 [240037] (ケイノヒト) 福岡県 =A:司書・図書館員

○堺 公美 [240005] (サカイクミ) 東京都 所属:図書館カウンターS=A:司書・図書館員

- 佐々木秀明女 [240008、240009] (ササキヒデアキノムスメ) 神奈川県 所属:「会場の近くの大学です」K 大学 Y 図書館=A: 司書・図書館員
- ザトウ [240026] (ザトウ) 東海地方-某所 所属:H 市立学校=A: 司書・図書館員
- 司書 S [240016] (シショエス) 鳥取県 所属:「利用可能資料数約 500 万冊」T 取大学附属図書館=A: 司書・図書館員
- スマイル [240006、240007] (スマイル) 神奈川県 所属:F 沢高校図書館=A: 司書・図書館員
- すみれ亭 東風 [240042] (スミレテイコチ) =G:利用者
- すんくじら [240015] (スングジラ) 鹿児島県 所属:K 県立 K 高等学校図書館=A: 司書・図書館員
- 高瀬 小唄 [240039、240040] (タカセコウタ) 所属:K=G:利用者
- 地衣類ちゃん [240043、240046] (チイルイちゃん) =G:利用者
- ている [240044] (テイル) =G:利用者
- 図書館のすずめ [240001] (トショカンノズメ) 北海道・東北地方-某所 所属:S 市図書館=A: 司書・図書館員
- トヨトミミズホ [240038] (トヨトミズホ) 茨城県 所属:T 大学 I 学図書館=A: 司書・図書館員
- どんぐりたぬき [240014] (ドングリタヌキ) 茨城県 所属:T 大学図書館=A: 司書・図書館員
- フクイ チト [240003] (フクイチト) 愛知県 所属:A 教育大学附属図書館=A: 司書・図書館員
- ぼち [240027] (ポチ) 東京都 所属:via■=A: 司書・図書館員
- まる [240002] (マル) 神奈川県 所属:N 研究センター図書室=A: 司書・図書館員
- ミヤジマ フミエ [240041] (ミヤジマフミエ) =G:利用者
- やぶちゃん [240025] (ヤブちゃん) 岡山県 所属:O 県 K 市立図書館=A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240010、240011] 日本国内-某所 所属:K 大学附属図書館=A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240012] 福井県 所属:F 県立図書館=A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240017] 九州南部・沖縄地方-某所 所属:M 学園図書館=A: 司書・図書館員 URLhttps://x.com/nankyu_lib
- 詠み人知らず [240019] 神奈川県 所属:M 株式会社=D: 図書館関連産業等
- 詠み人知らず [240021] 埼玉県 =A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240022] 東京都 =A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240024] 神奈川県 所属:O 区立 C 小学校=A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240028] 北海道 =A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240034] 兵庫県 =A: 司書・図書館員
- 詠み人知らず [240045] 所属:K=G:利用者

■記録:応募要項(抜粋)

受付期間	2024年6月19日(水)6時から2024年10月12日(月)22時まで 当日部門は、2024/11/5 6:00-11/6 12:00 まで受け付けます。(会場内 No.25「としよけつ」での応募用紙による受付は会場開催時間帯である9-18時の範囲となります。)
投稿方法	以下のオンライン受付フォームにて受け付けます。(URL 割愛) ※電子メール、手紙、FAX での受付は行いません。 ※投稿は撤回できないものとします。ただし、過去の第三者の作品と一致または類似したことに気づいた場合は、その掲載先の情報とともに、2024年9月30日(月)までにご連絡ください。
投稿できる作品数	一人あたり計6作品まで。 ※応募フォームは3作品まで受け付けられるため、4作品以上を投稿するときは1-3作品目を投稿後(送信後)に、改めてフォームよりお送りください。
応募資格	特に制限はありません。 ただし、未成年者(満17歳未満)の作品については、その保護者が投稿に同意したもののみを投稿できます。(著作権処理のため。)
表彰	図書館総合展2024(パシフィコ横浜)会場で予定しています。 表彰の対象者には、2023年10月14日(土)にその旨をお知らせします。 (出席ができない場合で、かつ、賞状等の郵送を希望される場合は、送付先をお伺いいたします。)
連絡先	図書館総合展実行委員会 内「司書さんの句歌会」準備会事務局 糸野 泰輔(運営協力委員)itonotaisuke@gmail.com
著作権について	・投稿者は、主催者(およびその委託する者)が投稿作品の公表及び頒布を行うことに同意することを条件に、作品を投稿できます。 ・自然人により創作された著作物のみを対象とし、投稿者に著作権者がいないものは対象としません。(AIによる作品や、AIによる補作、AI作品に加筆した作品についても、対象外とします。) ・過去に発表されている作品と一致または著しく類似した場合は、選外とします。(投稿前に、まずは、作品を検索にかけてみてください。)

■授賞統計

部門表記	応募総数	授賞総数
第1部門 お仕事	40	6
第2部門 電算の悲喜劇	3	1
第3部門 司書あるあるある	24	9
第4部門 観察記	11	8
第5部門 ^{まるまる} ○○の主張	2	1
第6部門 図書館員さんよく聞けよ♪	0	0
第7部門 当日部門	12	2
	92	27

最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞には賞状と記念品を贈呈いたします。
(今回より佳作の方には送付しておりません。)

奥付

司書さんの句歌会 2024 作品集

岩沼：司書さんの句歌会事務局，2024.12

編者 糸野 泰輔(司書さんの句歌会 代表)

itonotaisuke@gmail.com

x.com/itonotaisuke

公式サイト URL library.works